

2013
8月
第44号

かい
海

公民館報

よう
陽



身近なことから考える人権

「ちがいを豊かさ」

社会教育指導員 谷崎淑文

ちがいをどうすれば？

人と人とのあいだには
いるんなちがいがあ

人はそのちがいを

不幸にしてしまうこともある

そのちがいを

豊かなものにできることもある

私たちが何をするとき

ちがいは

不幸に

なるんだらう

私たちが何をすれば

ちがいを

豊かなものに

することができるとしたら？

「ちがいを豊かさ」

岩川直樹(文)

大月書店より

私たちは一人ひとり顔がちがうように、多様な考え方や感じ方、さまざまな「ちがひ」の中で生活しています。しかし、私たちはともすれば、周りにいる人は

自分と同じように考えている、

感じていると思ひ込み、「ちが

い」を見つけると「それはおか

しい」「あの人は変わっている

と排除したり、攻撃したりする

ことがあります。考え方や行動、

好き嫌い、価値観等の「ちがひ」

にどのような向き合っているか

よいのでしょうか。

「ちがいを豊かさ」につな

るためには、「ちがつていい」と

いうことをしっかり理解すると

ともに、「ちがつてはいけない」

こともあることに気づくことが

大切で

「自分を大切にするとともに、

他の人を大切にすること」とい

ことを、日常生活の中で自然に感

じたり、行動したりすることが

文化として定着した社会は、誰

もが安心して暮らせる社会だ

と思います。

身近なことから日々の生活を

見つめなおし、できることから行

動に移せるように努めましょう。

「想像力」をはくむこと

知らず知らずのうちに他の人を傷つけることのないように、

相手のことを考えることが自然にできる「想像力」をはくむことが大切です。

「多様性」を認めること

人間は一人ひとりが大切な存在であり、異なった存在です。

互いの「ちがひ」を認め、受け入れるという寛容な心や態度を

はくむことが大切です。「多様な文化や生き方」を尊重し、多

くのひととかわりあうことは、私たちの生活を豊かにしてくれ

ると思います。

「共生の心」をもつこと

人は、一人で生きていくわけではありせん。私たちは、東

日本大震災から大切なことを学びました。共に支え合い、つな

がりあって生きるといふ「共生の心」をもつことが大切です。

「あいさつ」をすること

人と人のかかわりは、気持ちのよい「あいさつ」から始ま

ります。相手をよく知り、理解しようとする第一歩となるのが

「あいさつ」です。

偏見や差別、排除などは相手のことをよく知らないことから

起こるように思います。自分の価値観にとらわれて、気づかないうちに人を傷つけていることがあるかもしれません。「自分

差別をしない」という思い込みが、人を傷つける何気ない一言につながることもあります。

まずは、相手を「知ろうとす

る」心を持ち続けること、身近なところから人と人との関係を見つめ直してみるということが大切なことのように思います。

「社会を明るくする運動」

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力～

安全で安心な暮らしはすべての人々の願いです。犯罪や非行をなくすために、取り締まりを強化し、あやまちを犯した人を処罰するのも必要なことですが、立ち直ろうと決意した人を社会全体で受け入れることや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりもまた、とても大切なことです。

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支えていける地域をつくるためには、一人ひとりがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。「社会を明るくする運動」は、今年で63回目を迎えた全国的な運動で、「街頭キャンペーン」「標語募集」「中学生弁論大会」などが行われています。

7月1日から1カ月の強調月間だけでなく、継続的な取り組みが必要です。



命の期限は7日間。
ぼくたちは奇跡を起こす。ただ、愛の力だけで――

日本中が涙した“感動の実話”をもとに
心揺さぶるヒューマンドラマが誕生。



日時・8月4日(日) ①10:30~12:27
②14:00~15:57

場所・海南文化館ホール

ひまわりと 子犬の7日間



山田洋次監督の愛弟子が語る、信じる想いが愛をつなぐ、感動の実話

前売券販売場所

- ・海南文化館
- ・海陽町役場「穴蔵庁舎」
- ・牟岐町海の総合文化センター
- ・リバティ(牟岐)
- ・リーブル石山(ピアカイフ)
- ・池内商店
- ・海陽愛あいクラブ

前売券発売中

一般・大学生…1,000円(当日1,200円)
※60才以上の方は当日1,000円
こども…500円(当日も同様)
ペア券…1,800円(おとと女2人)
(前売券のみ)
※マンボカード・キラッ・
みつきで入場できます。
※事前に各販売店まで
前売券に交換してください。

主催・海南文化館・徳島映画センター
お問い合わせ・TEL 0884-73-3100(海南文化館)

阿波海南文化村 海陽町立博物館 第36回企画展

2013.
7/27(土) ▶
9/1(日)

入場無料

■開館時間■

午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

■休館日■月曜日

常設展示は有料

■大人500(400)円(但し、65歳以上250円)

※()は、15人以上の団体割引料金です。

■小・中・高生(夏休み期間中は無料)

阿波海南文化村

海陽町立博物館

お問い合わせ：0884-73-4080



海陽町出身

中川彩絵画展

主催：海陽町・海陽町教育委員会・海陽町立博物館(阿波海南文化村)

後援：牟岐町教育委員会・美波町教育委員会/エフエム徳島・四国放送・徳島新聞社

中学校郡総体結果



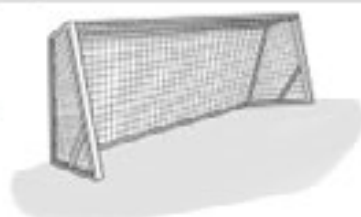
【野球】6月22日(土)～25日(火) 会場…海南蛇王球場

- 優勝…海陽中
- 1回戦…牟岐中 4-0 穴喰中
2回戦…海陽中 4-2 由岐中
決勝戦…海陽中 6-0 牟岐中

【サッカー】6月22日(土) 会場…日和佐中学校

■優勝…海陽中

海陽中 0-0 日和佐中
(PK戦で 7-6)



【バスケットボール】6月22日(土) 会場…牟岐中学校

■男子の部 優勝…海陽中

リーグ戦 ①海陽中 2勝 ②牟岐中 1勝1敗 ③穴喰中 2敗

■女子の部 優勝…海陽中

リーグ戦 ①海陽中 2勝 ②牟岐中 1勝1敗 ③穴喰中 2敗



【バレーボール】6月22日(土) 会場…海陽中学校

■優勝…海陽中

リーグ戦

①海陽中 3勝 ②牟岐中 2勝1敗
③穴喰・日和佐中 1勝2敗 ④由岐中 3敗

【卓球】6月22日(土) 会場…穴喰中体育館

■男子団体(リーグ戦)

優勝…海陽中

①海陽中 2勝
②穴喰中 1勝1敗
③由岐中 2敗

■男子個人戦

①芝本周一郎(海陽中)
②吉田 稜征(海陽中)
③岡 直希(海陽中)

■女子個人戦

①丸岡 侑菜(海陽中)
②向島 知里(海陽中)
③片田 万裕(海陽中)



海部郡小学生バレーボール大会結果

6月9日(日) 場所：穴喰小学校体育館

優勝：日和佐JVC
準優勝：海南バンビーズ



選手宣誓の様子

Aコート	試合	順
1試合目	海南バンビーズ 2 - 0	由岐JVC
2試合目	海南バンビーズ 2 - 1	牟岐JVC
3試合目	牟岐JVC 2 - 0	由岐JVC

Bコート	試合	順
1試合目	日和佐JVC 2 - 0	海部JVC
2試合目	海部JVC 2 - 0	穴喰杉の子
3試合目	日和佐JVC 2 - 0	穴喰杉の子
決勝	日和佐JVC 2 - 1	海南バンビーズ



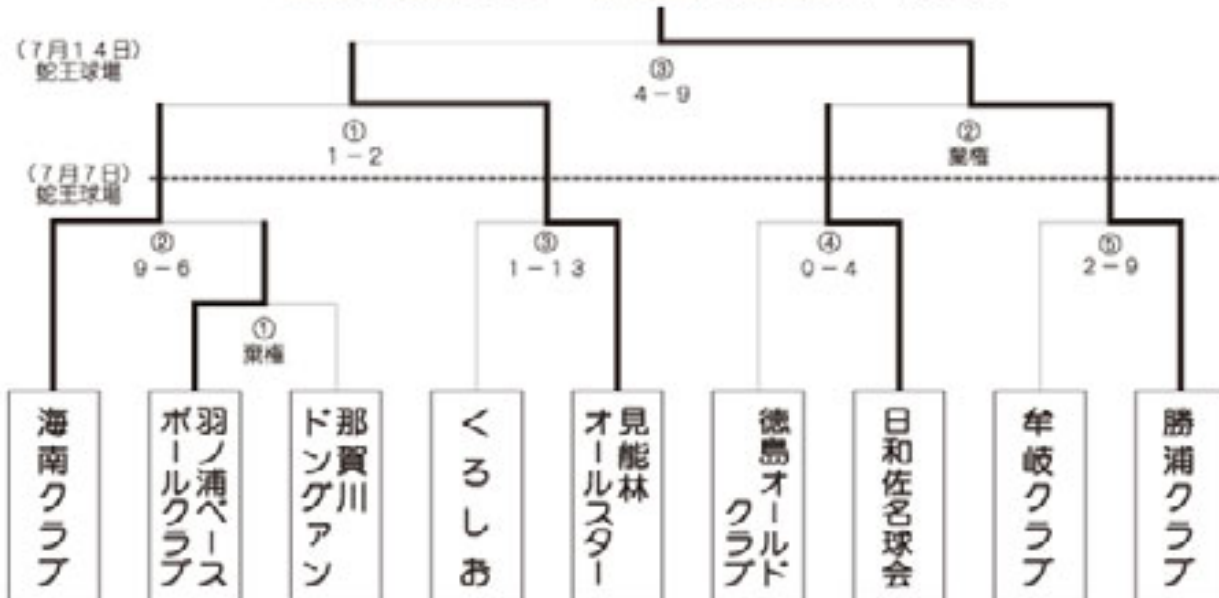
準優勝した海南バンビーズ

第8回 壮年軟式野球海陽大会結果

2日間にわたり、各チームとも日頃の成果を存分に発揮されました。
結果は、次のとおりです。

開催日：平成25年7月7日(日)
平成25年7月14日(日)
場所：蛇王運動公園野球場

優勝：勝浦クラブ 準優勝：見能林オールスター



生涯学習講座



<生涯学習の趣旨>

生涯学習は、健康で豊かな生活を営むことや、仕事に役立つ知識や技術を身につけて、いきがいのある充実した人生を過ごせるように、自分に適した手段や方法を選んで、生涯を通じて行う学習のことです。

<事業内容>

藍染め体験・藍染め教室



製作例です！



藍染のうちわ



い草のスツール



◆毎月1回（不定期）
本格的な藍を使って藍染めの体験ができます。ハンカチ、バンダナ、Tシャツ、のれんなどや自分の染めたい素材の持込も可能です。

【藍染め体験】

◆毎週水曜日

冬期は（12月～3月まで）実施しておりません。

【染色教室】

◆毎月1回（不定期）

木工教室



※昨年の年末の門松づくりの様子です。

【木工教室】

◆毎週木・土・日曜日

地元の木材を使用し、手軽なものから、上級な木工製品などの製作が体験できます。年末には、門松づくりなども実施しています。

ピラティス体操



ピラティス体操

リズムエクササイズ



リズムエクササイズ

【ピラティス体操】

【リズムエクササイズ】

◆毎月第2・4木曜日

気軽に、スタイルを維持するための体幹トレーニングと音楽にのって身も心もリフレッシュできる体操です。体幹を引き締めて美しくなりましょう。



※ALTの指導により、わかりやすく英会話は楽しめます。

英会話教室

【英会話教室】

◆毎月第1・3火曜日

海南庁舎2階

No.3会議室

午後7時30分～

英語を身近に使えるように、楽しく英会話の練習をしていきます。本年度は10月より新たに募集を致しますので詳細については、後日の案内を確認し、申込をしてください。

陶芸教室



【陶芸教室】

4月から月2回開催いたしております。

◆《前期》終了しております。

◆《後期》

9月17日(火)・21日(土)

10月26日(土)・29日(火)

11月2日(土)・5日(火)

◆場所 海陽町船津字北路64-2

(旧杭ノ瀬小学校)

◆午前10時45分～午後1時

(昼食は各自持参)



梅田純一さんの活動

平和の願いを込めて描いた千羽鶴の絵皿101枚の展示が、6月23日から、沖縄県の県平和祈念資料館で開催されています。作品は色とりどりに彩色された大皿に、天へ飛び立つ鶴の群を表現したもので、沖縄戦の戦没者を刻んだ平和の礎を望むホーに展示されています。

これからの予告!

海陽町教育委員会では「生涯学習講座」として、自己の生活を向上発展させるため、新たな知識や技術を身につけ、自ら判断し行動できる力を養うために、魅力的な活動を、夏・秋・冬にそれぞれ企画実施していきます。

夏期は7月27日・28日に「夏休み体験講座」を実施し多数参加いただきました。秋期・冬期の企画も楽しみにしておいて下さい。

生涯学習講座の料金等については、電話で確認して下さい。

◆申込先 お問い合わせ

海陽町教育委員会

(海南文化館)

TEL 73-33100
FAX 73-33833

平成25年度 「海部自然・文化セミナー」開講!!

昨年度まで徳島県立博物館と海陽町立博物館との共催で開講していた恒例行事の「歴史文化講座」をリニューアルし、本年度から開催地の海部の地名を冠し、「海部自然・文化セミナー」という名称の講座として、再スタートしました。

海陽町立博物館エントランスロビーを会場にして、第1回は5月19日(日)に、「四国南東部の地形と地質」(参加者29名)、第2回は6月23日(日)に、「中世の怪異と妖怪」(参加者31名)を開催しました。

昨年度に引き続き、海陽町立博物館ボランティアのみなさまに、講座会場の準備や片付けなどを応援いただいています。

なお、8月25日(日)の本講座は、「いにしへの阿波と朱」です。
午後1時30分～午後3時まで、参加無料です。

(問い合わせ：阿波海南文化村 海陽町立博物館 電話 0884-73-4080)



(第1回) 講師：県立博物館学芸員 中尾賢一



(第1回) 立体画像用の眼鏡で地形写真を見る様子



(第2回) 講師：県立博物館学芸員 長谷川賢二



(第2回) 徳島県立博物館所蔵の「絵巻」を見る様子

海陽愛♥あいクラブからのお知らせ

8月スタート
7日・21日

はじめての
ハワイアン・フラ教室

無料体験
できます!



中つたりしたハワイアンの調べにのって基本のステップから楽しく体を動かします。

阿波踊り体操も行いまーす!

日 時: 第1・3(水) 10:30~11:30
場 所: 海陽公民館3階
対 象: 中学生以上
講 師: 谷 年子(クラブ運営委員)
参加費: 会員1回300円 一般1回600円
準備物: 動きやすい服装・タオル・飲料

初めての方、
高齢者の方も
大歓迎!!



真夏のこどもイベント

わんぱくチャレンジ 海・磯あそび

海での心構え・危険から身を守る方法を楽しく学びましょう!

着衣泳、磯遊び、スイカ割りも行いまーす!

夏休み特別
企画だよ!



日 時: 8月10日(土) 10:00~14:00
場 所: 大砂海岸 集合は更衣室前
対 象: 幼児~6年生 20名(先着順) *幼児は保護者同伴
参加費: 会員無料 一般100円(保険代)
*お弁当ご希望の方は申込時に予約可(別途500円)
申 込: 事務局へご連絡ください。(☎73-3960)



◆8月の教室案内(13~16日はお盆のため休講します。)*◆

	月	火	水	木	金	土
朝の教室	はじめての民謡 8/26 (海陽公民館4階) 10:00~11:30	要健康体操 8/27 (汽船町民の家) 10:30~11:30	はじめてのハワイアン 8/7・21 (海陽公民館3階) 10:30~11:30	ストレッチ体操 8/1 (海陽公民館4階) 10:30~11:30 リフレッシュ体操 8/8・22 (海陽公民館4階) 10:30~11:30	モンテッソーリ 8/9・23 (奥瀬町民体育館) 9:30~11:00	こどもわんぱく 8/3・24 (海陽小学校 体育館) 幼児~小1 10:00~10:50 小2~小6 11:00~12:00
昼の教室		リフレッシュ 8/8・21(第1火曜日と第3水曜日) (海陽公民館4階) 13:30~15:00				レッスン参加費
夜の教室		リラックスヨガ 8/6・20 (海陽公民館3階) 19:30~20:45 ボディメイク 8/27 (海陽公民館4階) 19:30~20:30	ナイトスポーツ 8/7・21・28 (奥瀬町民体育館) 19:30~21:00 太極拳 8/28 (海陽公民館3階) 19:30~21:00	健康フラ 8/29 (海陽公民館3階) 19:30~20:30	リラックスヨガ 8/2 (汽船町民センター) 19:30~20:45 エアロビクス 8/2・9・23・30 (義仁荘) 20:00~21:00	ヨガ1回500円 それ以外 1回300円 高校生まで 1回200円

入会ご希望の方は...事務局にて入会申込書をご記入の上、年会費をお支払ください。

平成25年度年会費(スポーツ安全保険代含む):大人(18歳~64歳)4,850円・大人(65歳~)4,000円

高校生3,350円・小中学生1,800円・幼児1,300円・家族会員6,000円+人数分の保険代

海陽愛♥あいクラブ事務局(海陽公民館内1階)海陽町海陽町奥瀬字新町44 ☎0884-73-3960(平日9:00~17:00)

穴喰俳句

七月例会より

梅雨深し推理小説積上げて

間戸谷恵子

羅や不安が少し夢すこし

元木朱子

囁りのにぎやか雨のあがりけり

藤川照子

山茶花に聞かれていたり立話

中岡弥生

雨蛙晴雨兼用傘を持ち

寺崎照代

老猫も夏毛となつて更衣

新井駿也

木洩れ日に句碑読む人や著莪の花

中岡啓泰

冷房はいらぬこの風ある限り

鍛冶田 辰

バスが行く紫陽花の路坂の路

外山千佳

八坂浜の海の青さや合歡の花

井花 一山

子に髪を染めてもらいぬ夏来る

陸田かずし

この際に捨てるもの捨て更衣

新井久実

雨あがり緑を増して苔の石

阿津敏美

寝ころべば天心に見ゆ夏の月

原 よしえ

離れゆく人を送りて梅雨に入る

中島 時

歌ごとに紫陽花の色変わりけり

梅田千恵子

文月や空白つづく我が日記

陸田ヨネ子

夏の朝きれいな海を眼の前に

山本珠子

黒揚羽手品の本をかたはらに

木下野生

海南俳句

六月例会より

すいと飛ぶ鯢いろはを書くように

森 浩子

つばめの果やがて静かな先家かな

新居利之

麗うち文殊座禪の爽やかさ

田村航也

柔らかに掌に艶めきて初なすび

鍛冶崎郁夫

つばくらめ巣立ちためらう一人っ子

津川須美江

川螢ひとつ一氣に橋を越ゆ

岡田賀代子

二の腕のたるみ気になる更衣

谷口洋根子

五月雨や浅遣る祖父鰯背なり

叶岡陽二

薫風を全身に受け再起動

平道はつ子

一面の植田となりし風走る

山本達平

六月の花嫁となり海を越ゆ

武知陸子

雨蛙時刻は夜の十一時

田中たち子

遠雷や妻の遺影とふたりきり

岳山祐弘

溪流にむらがりひかる若き鮎

廣瀬克子

枇杷のジャム作りマニキュアした爪に

橋本幸子

海部ひまわり俳句

富士の山世界一望の山開き

津田 一

腰浮かせペダル踏む子や青嵐

西本公明

遠き日に帰るがごとく夕焼けて

岡 育代

憂きことは万縁に預け山の幸

榊原礼子

風知草はらはらと雨ころがして

南 歌子

深刻な話さらりと涼しげに

松田嘉子

宵闇に白く浮かびし朴の花

元木美枝子

宣誓の球児の胸に夏来る

佐藤美代子

入道雲サーファーすいと波にのる

穴戸道子

雨つぶとまちがえるなりあめんぼう

川野照美



海南短歌会

万緑の盡の中なる静寂にて空を仰げり七十路の今

かわせみのさかな捕獲の連続写真見せつつ住職静かに熟し

五十鈴川に心洗いて神宮の参道あゆむ荘嚴のなか

完熟の小粒やまもも陽りぬルビー色なる美しさ食む

歌詠みて眼をあげし庭先にグラジオラスがふじ色に咲く

大玉の見事な玉ねぎ採れました大きき見えぬ絵てがみを描く

大久保スエ子

土谷 公代

宮川 満江

細野 綾子

魚見 妙子

蛭子美恵子

穴喰短歌会

裏庭の間つかさどる風ありて匂い満ちくるくちなしの花

うすき風われに溶け合ふ清しさよ紙はがすがに雲は消えゆく

ひたすらに杵きを偲ばむ合歡の花七十路歩む安らぎの中

想い出は四季おりおりの花のごと戻れぬ路に咲きつづきをり

気高くて四季めぐりゆく富士と松心にしみいる絶景のあり

梅雨晴れに鯉舟を出す釣れてよし釣れなくも良し静謐の時

先人の史料に学び後のため津波痕跡調査に賭ける

大黒 千枝美

石井 町子

山崎 千栄子

桑野 亀乃

舩谷 恂子

三野 みよ子

田井 晴代

網代川柳 六月句会より

志す道は遠すぎ途中下車

志す男の顔に張りがある

終章へ似たもの同土歩が揃い

多機能の暮らしに老いは足ふみす

つつましい暮らしの中に花が咲く

腹八分妻の余所見にもう一杯

空腹に何でも食べた戦時中

太っ腹尻のサイフは瘦せてます

平凡な道にまさかの急な坂

あたたかい嘘へ涙がこぼれそう

ときめきがほしくて赤いマフラ巻く

黒岩 一平

太田 一洋

石垣 小道

高木 柳月

中村 あかり

椎崎 日和

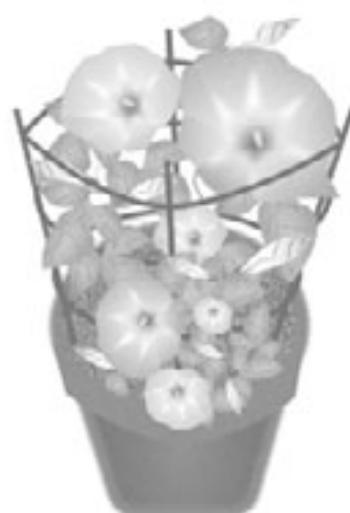
福岡 純山

山本 三久

井上 可楽

風呂谷 いずみ

北川 弥生



トピック

町指定天然記念物
タブノキ



海陽町大里字飯持に所在し、長屋門風の門構えの屋敷内にある。クスノキ科の常緑高木で、材では船を造ったほか、皮は煎じて染料にしたり、また線香を作り、実からは蠟を採るなどいろいろな用途があった。葉は長倒卵形で、7月ごろ、紅花は果柄をつけて、球形の果実が黒紫色に熟してくる。

この木の推定樹齢は、約400年。目通幹囲4.55m、根本幹囲5.60mである。周辺には他にもタブノキの巨樹が見られる。これらは風害を避けるため植えられたものといわれている。